

富山市科学博物館の理念と使命

理念

富山市科学博物館は、市民の自然科学への関心と理解を深め、学習を支援し、市民生活の向上に貢献します。

使命

自然科学の総合博物館として、知的財産の継承を行うとともに郷土の自然の特性を解明し、自然科学の普及、理解向上に寄与します。

郷土の拠点となる自然科学系総合博物館として、関連する施設と連携しながら、幅広く富山の特性を生かした資料収集・調査研究・展示・普及教育の活動を行っていきます。

富山の自然を中心とした多様な実物標本・文献などの資料を、市民の貴重な知的財産として未来に伝えていくため、積極的に収集し、将来にわたって活用が可能なように整理保管を行うとともに、郷土の自然の特性を解明するなど、調査研究を進めていきます。

市民と自然科学との橋渡し役を担うべく、多様な展示や普及活動を展開し、特徴ある郷土の自然から宇宙まで広く自然科学について認識を深め、自然と共にある人間の姿を考えていきます。

主要事業

収集保管

郷土富山の自然や自然科学に関する実物標本、文献、映像、情報などの資料を計画的に収集し整理保管する。

郷土の自然を研究する方々のコレクションを積極的に受け入れ、富山の自然資料のセンターとしての役割を果たす。

収集した資料は「市民の貴重な財産」として将来に確実に引き継ぐとともに、データベース化を進め、展示や閲覧・貸し出し等により資料の活用を図る。

調査研究

収集した資料と情報を活用して、富山を中心とした地域の自然とそれにかかわる科学的事象について幅広い視点で調査研究し、その意味・価値を明らかにする。

研究成果は、館の研究報告、展示、講演会等で公開する。

また、最新の情報とその成果を吸収するよう研修に努め、高度化多様化するニーズに応じていく。

展 示

富山の自然環境とその生い立ちについて楽しく学習できる展示を行い、自然科学への認識を深める場、知的レクリエーションの場を提供する。

さらに、館の収集・研究の成果等を公開する場として特別展・企画展等を行うとともに、市民や児童生徒の活動成果を展示紹介する場を設け、自然観・科学観の育成を図る。

普 及

自然科学情報発信の場として、博物館資料や研究成果を活用しながら、科学のおもしろさや富山の自然の特徴を市民にわかりやすく伝える。

プラネタリウムで天文事象を紹介するとともに、多様な分野の学習会を館内外で展開する。

学校等の教育施設には、講師派遣・展示品貸し出し、各種印刷物の配布などをおして、連携・協力を積極的に行う。

ボランティア活動、友の会活動等を通じ、市民の学習を積極的に支援する。